

## 第6回 市民と議員の懇談会

# 報 告 書

奥州市議会市政調査会

## 目 次

	ページ
<b>1 実施要領</b> .....	1～2
<b>2 開催状況</b> .....	3
<b>3 各班報告書</b>	
第1班報告書 .....	4
第2班報告書 .....	5
第3班報告書 .....	6
第4班報告書 .....	7
第5班報告書 .....	8
<b>4 自由懇談「分野別意見、要望等」</b>	
「10年後のまちの姿」についての意見、要望等 .....	9～10
総務常任委員会所管に係る意見、要望等 .....	11～13
教育厚生常任委員会所管に係る意見、要望等 .....	14～16
産業経済常任委員会所管に係る意見、要望等 .....	17
建設環境常任委員会所管に係る意見、要望等 .....	18～19
議会に対する意見、要望等、その他 .....	20
<b>5 まとめ</b> .....	21

## 第6回市民と議員の懇談会実施要領

### 1 趣旨

市民との多様な意見交換の場、議会が持つ情報の発信の場として、市民懇談会を開催し、議会の立場から市民への市政に関する情報提供に努めるとともに、議会に対する意見・提言・批判等市民の声を直接かつ広く聴取することにより、議会の監視機能及び政策提言機能を高める。特に、今までの懇談会で出席の少なかった女性の参加を求め、意見等を聴取する。

### 2 名称「市民と議員の懇談会」

### 3 実施主体

奥州市議会市政調査会

### 4 開催月日、開催時間及び会場

・会場は各区1か所とする。

月 日	班	会 場
11月11日(月) 14:00~16:00	1	水沢地区センター 会議室(2階)
	2	江刺総合支所 多目的ホール
	5	衣川保健福祉センター 多目的ホール
11月12日(火) 14:00~16:00	3	前沢総合支所 大会議室(4階)
	4	胆沢総合支所 大会議室(3階)

### 5 内容

#### (1) 報告事項

・9月議会の報告

#### (2) 懇談内容

・テーマ「10年後のまちの姿」  
・議会に対する意見要望、地域における諸課題等

#### (3) 参集範囲

・各区内の女性団体

## 6 班編成

(1) 6人～7人単位で5班編成とする。

1班 7人、2班 7人、3班 6人、4班 6人、5班 6人

(2) 班編成は、議会改革検討委員会、所属常任委員会、出身区等を考慮し編成することとし、会長、副会長に一任する。

(3) 各班に代表者（班長）をおき、準備及び当日の役割分担を行う。なお、質疑に対する答弁は担当常任委員会議員が優先し、回答が困難な場合はほかの議員が答弁、説明をする。

- 役割分担
- ・班長 1名（挨拶）
  - ・司会進行 1名
  - ・説明係 1～2名（議会報告、議員定数・報酬）
  - ・記録係 1～2名（まとめ、記録は全員が行う）
  - ・受付係 1名

## 7 周知方法

(1) 各区ごとに、女性団体に対し参加の呼びかけを行う。

(2) 各議員は参加の声をかける。

## 8 記録

市民懇談会の内容は、要点記録とし、録音する。

## 9 その他

(1) 懇談会終了後、各班ごとの質疑、要望事項等懇談内容を報告書にまとめ、会長に報告する。

(2) 市政調査会において、班ごとの報告、懇談会の成果・効果等について反省総括する。

(3) 質問・要望等で重要なものは、各常任委員会ごとに調査、市側との協議等に取り組むものとする。

(4) 懇談会の内容、対応・処理等の結果については市議会だよりに掲載する。

(5) この要領に定めるもののほか、市民懇談会の運営に必要な事項は会長が別に定める。

## 第6回 市民と議員の懇談会開催状況

### (1) 開催日及び参加者数

月 日	会 場	参加者数		
		男	女	計
11月11日 (月)	水沢地区センター 会議室	0	15	15
	江刺総合支所 多目的ホール	0	35	35
	衣川保健福祉センター 多目的ホール	0	18	18
11月12日 (火)	前沢総合支所 大会議室	0	13	13
	胆沢総合支所 大会議室	0	13	13
<b>第6回 (H25.11月) 5会場参加者数 (合計)</b>		<b>0</b>	<b>94</b>	<b>94</b>
第1回 (H22.10月) 10会場参加者数		116	18	134
第2回 (H23.7月) 10会場参加者数		167	18	185
第3回 (H24.2月) 10会場参加者数		188	18	206
第4回 (H24.7月) 30会場参加者数		399	55	454
第5回 (H25.6月) 10会場参加者数		136	7	143

### (2) 班名簿

	1班	2班	3班	4班	5班
開催日 会 場	11月11日 水沢地区センター	11月11日 江刺総合支所	11月12日 前沢総合支所	11月12日 胆沢総合支所	11月11日 衣川保健福祉センター
班 長	小野 幸宣	小野寺 重	佐藤 克夫	及川 梅男	菊池 嘉穂
班 員	関 笙子	阿部加代子	及川 善男	中西 秀俊	中澤 俊明
	千葉 悟郎	今野 裕文	高橋 政一	小野寺隆夫	三ノ宮 治
	佐藤 修孝	菅原 由和	飯坂 一也	佐藤 邦夫	藤田 慶則
	菊地 孝男	高橋 瑞男	佐藤 郁夫	千田美津子	遠藤 敏
	加藤 清	新田 久治	三宅 正克	内田 和良	千葉 正文
	菅原 明	菊池堅太郎			
事務局	高橋 和美	高橋 キエ	佐々木文恵	菊池 敏彦	菅原 幸一

## 第 6 回「市民と議員の懇談会」第 1 班報告書

1 開催月日	平成 25 年 11 月 11 日 (月) 午後 2 時 00 分から午後 4 時 07 分	
2 会 場	水沢地区センター 会議室	
3 参加者数	15 名 (内訳：男性 名、女性 15 名、議員・職員 名)	
4 出席議員	班長 ..... 小野 幸宣 ..... 議員 進行係 ..... 千葉 悟郎 ..... 議員 説明係 ..... 菅原 明 ..... 議員 ..... 議員 記録係 ..... 加藤 清 ..... 議員 ..... 佐藤 修孝 ..... 議員 受付係 ..... 関 笙子 ..... 議員 ..... 菊地 孝男 ..... 議員	
5 欠席議員	..... 議員 ..... 議員	..... 議員 ..... 議員

6 報告に対する質疑及び懇談の概要 (別紙)

7 反省点、次回の課題等

..... 各種団体で活動している中での疑問点や提言が具体的に話されて良かった。また、女性ならではの視点も大いに勉強になった。

..... 次回は、例えば若者を対象とした懇談もいいのではと思います。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

## 第 6 回「市民と議員の懇談会」第 2 班報告書

1 開催月日	平成 25 年 11 月 11 日 (月) 午後 2 時 00 分 から 午後 4 時 00 分	
2 会 場	江刺総合支所 多目的ホール	
3 参加者数	35 名 (内訳：男性 名、女性 35 名、議員・職員 名)	
4 出席議員	班長 ..... 小野寺 重 ..... 議員 進行係 ..... 新田 久治 ..... 議員 説明係 ..... 阿部加代子 ..... 議員 ..... 議員 記録係 ..... 今野 裕文 ..... 議員 ..... 菅原 由和 ..... 議員 受付係 ..... 高橋 瑞男 ..... 議員 ..... 議員	
5 欠席議員	..... 菊池 堅太郎 ..... 議員 ..... 議員	..... 議員 ..... 議員

6 報告に対する質疑及び懇談の概要 (別紙)

7 反省点、次回の課題等

○女性団体の方々に対象を絞り、多くの参加をいただきありがたかった。

発言しにくい様子もあったので、気軽に話ができる工夫も必要だと思った。例えば、団体から、日頃の活動について、団体での課題などをお話いただくなど。

○平日の日中で、さらに参加者を女性団体に限った開催であったが、多くの方に参加いただいた。

懇談会での意見は謙虚に受け止め、今後の議会活動に繋げていかなければならないと思う。

また、懇談会の開催については、もっと市民へのPRを図り、懇談会の持ち方を工夫することでさらに多くの市民の参加を得ることができるであろう。

## 第 6 回「市民と議員の懇談会」第 3 班報告書

1 開催月日	平成 25 年 11 月 12 日（火） 午後 2 時から午後 4 時 15 分	
2 会 場	前沢総合支所 大会議室	
3 参加者数	13 名 (内訳：男性 〇名、女性 13 名、議員・職員 〇名)	
4 出席議員	班長 佐藤 克夫 議員 進行係 三宅 正克 議員 説明係 佐藤 郁夫 議員 議員 記録係 及川 善男 議員 高橋 政一 議員 受付係 飯坂 一也 議員 議員	
5 欠席議員	..... 議員 ..... 議員	..... 議員 ..... 議員

6 報告に対する質疑及び懇談の概要（別紙）

7 反省点、次回の課題等

..... 地区における団体育成問題を始め、農業・商業の後継者不足、TPP 問題、汚染土の処理問題、安心・安全のまちづくり等について真剣に話し合われた。

..... 女性を対象とした懇談会は成功だったと思う。

..... 女性や青少年を対象とした懇談会はこれからも継続すべきであり、出席要請は公的団体だけではなく、小中学校の PTA や幼稚園・保育園の保護者会、ボランティア団体等任意で活動している団体も対象にしたほうがよいと思われた。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

## 第 6 回「市民と議員の懇談会」第 4 班報告書

1 開催月日	平成 25 年 11 月 12 日（火） 午後 2 時から午後 4 時 03 分	
2 会場	胆沢総合支所 3階 大会議室	
3 参加者数	13名 (内訳：男性 名、女性 13名、議員・職員 名)	
4 出席議員	班長 ..... 及川 梅男 ..... 議員 進行係 ..... 内田 和良 ..... 議員 説明係 ..... 小野寺隆夫 ..... 議員 記録係 ..... 千田美津子 ..... 議員 ..... 中西 秀俊 ..... 議員 受付係 ..... 佐藤 邦夫 ..... 議員 ..... 議員	
5 欠席議員	..... 議員	..... 議員
	..... 議員	..... 議員

6 報告に対する質疑及び懇談の概要（別紙）

7 反省点、次回の課題等

.....  
 (1)初めての試みだったが、女性らしい視点での意見が多く出され、  
 和やかな中に、率直な意見交換ができたと思う。.....

.....  
 (2)もう少し参加者が集まるように、案内先を増やしてもいい。.....

.....  
 (3)次回は青年団体や若者、子育て中の方々などを対象にするなど、  
 対象者を絞って実施することや相手に合わせた時間設定も必要と  
 考える。.....  
 .....  
 .....  
 .....  
 .....

## 第 6 回「市民と議員の懇談会」第 5 班報告書

1 開催月日	平成 25 年 11 月 11 日 (月) 午後 2 時 00 分から午後 4 時 00 分	
2 会場	衣川保健福祉センター 多目的ホール	
3 参加者数	18 名 (内訳：男性 名、女性 18 名、議員・職員 名)	
4 出席議員	班長 菊池 嘉穂 議員 進行係 中澤 俊明 議員 説明係 遠藤 敏 議員 議員 記録係 三ノ宮 治 議員 藤田 慶則 議員 受付係 千葉 正文 議員 議員	
5 欠席議員	..... 議員 ..... 議員	..... 議員 ..... 議員

6 報告に対する質疑及び懇談の概要 (別紙)

7 反省点、次回の課題等

- 1) 初の試みとして行われた女性団体を集めての懇談会は、多くの女性の方々が発言をされ、活発な懇談会ができたものと思う。また、男性にはない、女性の視点で意見が出されたこともあり、良い企画だったと感じた。ただ、PTA関係の女性の方々の参加があってもよかったと感じた。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

「10年後のまちの姿」についての意見、要望等

班	会場	質問、意見、提言等	回答（説明）	処理（調査・回答等）
1	水沢地区センター	人口推移に関わって、10年後、子どもたちはどんな仕事をしているか不安です。例えば休耕田を活用して子どもたちの職場を。	私の娘は、食糧危機に備え農地を取得し、野菜作りや、烏骨鶏の放し飼いをしようとしている。他区のリンゴの糖度チェックをして、江刺りんごで売る。 TPPに関わり、国際農業に対応できる農畜産物を作らなければならない。家畜の飼料は海外に依存している。米にだけ依存しないで、飼料栽培もやれば出来る。	
3	前沢総合支所	いま関心事はTPPと後継者問題だ。自分の小さい部落でもお嫁さんがいないとか自分の代で終わりという家庭がある。商店街も真っ暗で、10年後にどうなるかと不安がある。TPPも農業だけでなく医療とか保険、食の安全などの問題があり不安に思っている。	10月31日に議会の産業経済常任委員会と農業委員会の懇談会が開かれた。その中で、いま国内農産物5項目586品目の一部を壊そうという話があるが、これは何としても守らなければならないということだった。後継者の育成ということについては、販売や流通にアイデアをもった若い人を生かし、奥州市なりの農業を作っていた方がよいとの意見があった。後継者問題についてはこれという対策がないというのが現実だ。婚活など出会いの場を持っているようだが成功していない。成功しているところがあるようなので参考にしていきたい。 学校の進路指導で、家から通い勤めて、土・日は農業をというような指導して良いのではないかと思ってきた。地域で、兼業で経営することの良さをみんなで考えていかなければならないのではないか。	
		商業は大型店にとられて兼業できない。それについてどう思うか。	こういうものが対策になるというものは持ち合わせていない。	
4	胆沢総合支所	10年後は殆ど核家族になってしまう。訪問診療、在宅医療といわれても本当に大丈夫だろうか	在宅でやれる人はいいが、事情によって違う。医療も介護も必要な人が選べる体制を充実させたい。地域の願いとして、諦めずに要求することが大切。住民の声が力だ。 心配を払拭するには、いろいろな機会に参加することだ。働けるうちは働く、それが老人の病気予防になる。医療を使わないように健康を維持することも大切。	

班	会 場	質問、意見、提言等	回 答 (説明)	処理(調査・回答等)
5	衣川保健福祉センター	地元若い人たちが残れない状況を見ると、10年後の夢をもてない。地元で働ける基盤をつくってほしい。	生活の基盤、この地域で生活できるだけの働ける場所、病院等については今よりも10年後しっかりしてほしいという思いは同じです。	
		10年後になっても各区が基本だろうと思うし、地域が元気になって、はじめて奥州市が元気になると私は考える。区の課題解決には、色々な意見が出ると思うが、今日のようにきちんと説明して頂くとわかることもある。今後ともこういう機会を開いてほしい。また、地域が元気になるためのよりどころとして、総合支所が欲しい。	承っております。	
		10年後の姿・夢という話でしたが、新しい水沢病院、こちらから患者を輸送する考えがあるのであれば、水沢からこちらに輸送する手段を考え、衣川区に建てて是非、衣川区を活性化させていただきたい。	水沢病院、どこに建てるかまだ具体的に決まったわけではない。あり方も含み、今後も議論されるものと思う。	

総務常任委員会に係る意見、要望等

班	会場	質問、意見、提言等	回答（説明）	処理（調査・回答等）
1	水沢地区センター	<p>県南広域振興局が江刺に入るのか。平成24年に振興局が改築したばかりだ。市の本庁の近くにあるものを移設するのか。10年後を考えているのか。</p>	<p>江刺の庁舎を有効に使いたいということで江刺の議員から出た話であるが、県の合意が得られていない。 物理的には本庁は窮屈である。江刺の庁舎の維持費が8,000万円ほど掛かっているため、有効な活用をすべきだ。振興局に用事のある人が何人いるかだ。</p>	
		<p>I L Cの予算のあり方について、国で予算化するように要望してほしい。</p>	<p>直接、市民の負担はないと考えられる。 国の予算化がまだ出来ていないので、これからのことである。</p>	
		<p>胆沢病院行きのバスの最終が午後3時なので不便です。</p>	<p>全体的に検討が必要である。</p>	
2	江刺総合支所	<p>江刺総合支所内のスペースが空いている。具体的な活用方法は無いのか。</p>	<p>江刺地区振興会長連絡協議会から「県南広域振興局誘致」の請願が出され、採択された。しかし、県との間で、経費や設備など課題が多くあり具体的にはなっていない。</p>	
		<p>女性の審議会委員を団体等に依頼をしてもなかなか上がってこない現状のようだが、大変もったいない話。どのような審議会で、どのような団体なのか。 審議会等で発言することは勇気のいることだが、要請を断らないで出て欲しい。女性も努力をしていかなければならない。</p>	<p>具体的な団体名等は分からない。女性の声を審議会等で発言することは大変に重要なこと。 議会選出の農業委員として2名の女性に担って頂いている。様々なところで女性の声が反映できるようになって欲しい。</p>	
		<p>人口の推移を見れば、今後も年々減少し子どもの数も減少していく。今の少子化の理由は色々あると思うが、喫緊の問題として市ではどのような対策をたてられているのか。</p>	<p>市では「子育てナンバーワンプラン」により、出産や様々な子育てに対する支援をしている。（各種支援策について紹介） 結婚支援について議会でも取り上げているが、なかなか解決策が見つからない現状である。</p>	
		<p>子どもたちから「I L Cが来れば江刺も良くなるの。本当にくるのかなあ。」とI L Cに興味があるようだ。状況について聞きたい。</p>	<p>国内候補地決定からこれまでの経過の概要等について説明。</p>	
		<p>次の市議会議員選挙はいつか。</p>	<p>3月2日告示、9日投票予定で、市長と同日。 議員の定数が34名から28名となる。</p>	

班	会 場	質問、意見、提言等	回 答 (説明)	処理(調査・回答等)
3	前沢総合支所	小さい商売だとお金が入ってくるのは定期的でない。税金はお金が入った時に全部払うが、期日に払わないと督促と(延滞金)1200円とかとられるが、やって欲しくない。税金の相談は水沢に行かなければならないのは困る。	税法上延滞金をとることになっている。分割納付などの相談をしてほしい。要望があったことは市当局に強く伝える。	
		商工会館が地震で壊れた。商工会を役場の中に入れてもらえないか。総会も総合支所で開いた。総合支所長は貸してくれなかった。統合しないので嫌がらせか。	市当局に伝える。	
		人口推計では人口が減っていく推計だ。高収入のとれる職場等が見えればよい。人口がどれ位あれば奥州市がよいか検討しているか。	何もしなければこうなるという数字だ。今後インパクトをあたえるのはI L Cだ。企業もはりつく。	
4	胆沢総合支所	胆沢ダムが完成するが、ダムを生かした観光、周辺の整備計画はあるのか。また、市全体で収客できる企画が必要では。	まだ決まっていないが、地元からの要望も大事であり、声を上げてほしい。 胆沢ダム周辺の整備事業計画を、本年3月策定の「奥州市観光基本計画」に位置づけてはいるが、具体的にはこれからとなる。	
		胆沢の巡回バスが廃止されるようなことを聞いたが、胆沢から消えるのか？お年寄りが使っているので、無くさないでほしい。	達者の里バスのことだと思うが、有料化の検討もしているようだが、廃止という話はない。利用者が減少しているが、他の交通機関がないので、意見をきちんと受け止めたい。	
		胆沢高校跡地は草茫々で夜は近寄るのも怖い。跡地活用はどうなるのか？働く場とか子どもの声が聞こえる場所になればと願う。	胆沢高校の跡地利用については、若柳振興会の地区要望として上がっている。体育館を屋内運動場に等の声があり、岩手県議会議員を通じ要望していく。	
		患者搬送は有料でもいいと思う。昨年から往診の車代は自己負担(タクシー代、公用車の時は車賃)となっているが、お金を出してもいいから家に来てほしい。	要望として承る。	
		協働のまちづくりの見直しで、地区センターはどのようになるのか？	将来的には、地域で指定管理を受ける形で、やれるところには地域でやって貰うということだと思う。 協働のまちづくり交付金が始まって、全戸から会費を集めなくなった地区もあるが、自立した地域自治の視点からも会費を止めるのは好ましくない。 地区センターには補佐職がいるが、何年から引き上げるといったことはないと思う。	

班	会 場	質問、意見、提言等	回 答 (説明)	処理(調査・回答等)
5	衣川保健福祉センター	<p>奥州市の施設を指定管理でお願いしているが、水沢病院には指定管理を適用されないのか。</p> <p>請願第38号、県南広域振興局の誘致についての請願、両庁舎を交換して本庁方式にもって行くという前提なのか。県南振興局の建物は古い、江刺総合支所の建物は新しい、どちらが得なのか、もう少し情報をいただくと嬉しいと思います。</p>	<p>指定管理の話がありましたが、奈良県の生駒市では、市が建物をつくり、病院運営は民間の病院・徳洲会がやる実例をこの間研修してまいりました。また、山形県には県立と市立の病院が統合し独立行政法人として成功している例もある。</p> <p>両庁舎の交換については、初めは市長が県にお願いをした。教育委員会を今の振興局、本庁の近くにおきたい考えがあると思う。交換すると面積的、また、経費もかかることであり権利の問題もある。県職員の通勤体制もあり、まだまだ課題はあると思っている。</p>	
		<p>奥州市が組合員になっている市有林があるが、管理は入札制ではなく、森林組合へ管理をお願いしたい。</p> <p>衣川の総合支所、建設とまではいかないまでも、衣川区民が使いやすい、総合支所の発展にも目をむけてほしい。</p>	<p>市有林の関係については、少し勉強させてください。</p> <p>支所の話ですが、地域の考え方が優先すると思う。地域内で今、どうするかという協議中だと思う。</p>	
		<p>衣川にはイベントホールがない。今までは衣川荘が担ってきたが、総合支所とともにホールも考えていただきたい。</p>	<p>承っておきます。</p>	

教育厚生常任委員会に係る意見、要望等

班	会場	質問、意見、提言等	回答（説明）	処理（調査・回答等）
1	水沢地区センター	食改善600人の会員で200～250会場5,000人が活動している。それなのに脳疾患の患者が多い。 金ヶ崎町に比較し、食育に掛ける予算が少ない。 水沢区で黒石だけ調理室が狭い。 地域づくり交付金に私たちの意見が反映されない。	予算的な部分は精査して提言した方がよい。地域づくり交付金を有効に活用すべきでは。 女性のリーダーが少ない。もっと積極的に参加してほしい、そして街づくりにも参加してほしい。女性の活動している地域は良い地域となっている。	
2	江刺総合支所	胆沢病院や中部病院は、患者も多く医師は大変だと聞いている。医師不足は分かっているが、江刺病院にも医師を確保して医療を充実させて欲しい。 また、江刺病院の4階が空いているので、そこを利用して介護施設とすることができないか。	県の医療計画では、県南においては磐井病院と中央病院に医師を集中させることになっているようだ。奥州市は、脳外科や産婦人科、精神科が弱い現状であり市長にも要望している。 また、現在、県と市がそれぞれ医師の奨学生制度を設けており、数年後から各病院の定員に見合う医師が確保できるようになる。その医師たちが、引き続き県内や市内で勤務してもらえるような医療の環境づくりをしていかなければならない。 介護については、今後の市の介護計画に含めてもらえるように努力をしてみたい。	
		医師の奨学生制度は、奥州市で何名いるのか。	奥州市は、平成19年度3名、20年度1名、21年度3名、22年度2名、23年度2名、24年度2名。岩手県は33名。	
		インターネット依存やトラブルについて、子どもたちの現状はどうなっているのか。	全国の調査結果や状況について紹介。当市における使用状況等の詳細な実態調査は行われていない。今後、調査の実施や対策について教育委員会にお願いしている。	
		江刺の診療所が無くなることは決まったのか。	26年4月から奥州市としてはやらず、奥州病院にやってもらうことで現在交渉している。診療所は残すが、市としての経営はしないとのこと。	
3	前沢総合支所	既存団体の会員が減っている。合併後ある程度のところで助成金が切られた。新しいNPOなどがもてはやされているが、事業を起こさないと補助金がでない。福祉団体や教育団体で違いがあるので、一律（削減）でなくとも良いのではないか。	いろいろな市民団体があり、それをどのように育成する必要があると思うので、要望は当局に伝える。	
		大震災の被災者が奥州市に来たのは、奥州市は医療が充実し、交通の便がよいからということだったが、この頃は医療が後退しているように思う。他から羨ましがられるような医療になるよう動いてほしい。水沢病院はできれば前沢に建てて欲しい。	医療がきちんとしていることは、住んでいる人にとって安心だ。水沢病院の建設場所は検討されていない。市民が場所も含めてこの内容なら良いということではなければならない。	

班	会 場	質問、意見、提言等	回 答 (説明)	処理(調査・回答等)
3	前沢総合支所	前沢に特養ホームはできないのか。	特養ホームについては、今の介護福祉計画だと25年に水沢2箇所、26年に江刺1箇所できる予定で、前沢はないようだ。次の計画に入れていくしかないが、手を挙げる民間業者がないとできない。	
4	胆沢総合支所	胆沢総合支所の南側に、統合中学校ができるそうだが、どれくらいの大きさなのか。	建設予定地は約5町5反、校舎とプール、屋内運動場、テニスコート等を整備。来年度から実施設計に入る予定で、建設事業費は28億円、平成29年開校予定とのこと。	
		医療改革プランの検討が行なわれているが、若い人たちが減少しており、在宅医療の充実というが、前沢・衣川が怒るのは当たり前だと思う。また、まごころ病院内に、院内保育所ができるのか。	水沢病院の院内保育所を検討しているものだ。改革プランは時間をかけて多くの人の声を聞いて進めるべきと考える。胆沢病院と設備を競うのではなく、市としての医療を考えるべきだ。	
		訪問診療を受けている。月に1回先生がきてくれる。ひどくなるとそれ以外にも先生がきてくれる。今の質を落とさないでやっていけるのか?	院長先生は続けていくと言っている。医師はまだいいが、看護師が減って大変な状態だ。看護師と患者の割合は、水沢病院が10対1で、まごころ病院は13対1となっている。これを改善しないとイケない。皆さんの声を聞いてプランづくりを進めるべきだ。	
		まごころ病院のシステムは素晴らしい。江刺区の診療所が廃止されるようだが、議会でも底辺の声を拾いあげてほしい。	奥州病院に運営をお願いし、検討していただいているとのこと。市が民間に丸投げするのか、今までどおりなのか状況を見極めていく。	
		幼稚園の送迎バスについて、胆沢の公立幼稚園には送迎バスがあるが、水沢にはないので、不公平と感じている。	それぞれ地域の事情や経緯があって、現在、胆沢にはあるが水沢にはない。条件の一番いいところに合わせるのがいいと思うのだが。	
5	衣川保健福祉センター	診療所の無床化については絶対反対であるが、一般質問において、休床後の両診療所の入院患者については、搬送を強化することで、とありますが搬送を強化することとは、どのようにしていくのでしょうか。 巡回診療車を出して入院しなければならないけれども、入院できないので、在宅医療のために、自宅を回ることを考えているのか、その場合患者さんのほかに誰かがいなければならない。入院してもらえば安心して仕事にもいけるが、そういう点を考えると、よさそうでもあまり良くないと考えるが、どのような考えでしょうか。	ヘルスプロモーションカーは軽ワゴン車であり、レントゲンや心電図などの簡単に計測できる設備になっており、軽だから狭い道も入っていける。一人暮らしは分からないが、在宅診療というかたちで先生が通って行ってそこで検査をするというものでした。 搬送に関しては、文章のとおり休床後、両診療所の入院患者を胆沢病院なり、民間医療との連携も図りながら、転院搬送も含む搬送を強化することで、サービス提供をしていくことと読み取れる。	

班	会 場	質問、意見、提言等	回 答 (説明)	処理(調査・回答等)
5	衣川保健福祉センター	衣川には個人病院もない。診療所しかない。10年後にも診療所のベットを守ってほしい。	思いは受け止めておきます。	

産業経済常任委員会に係る意見、要望等

班	会場	質問、意見、提言等	回答（説明）	処理（調査・回答等）
1	水沢地区センター	二人の子どもが大学生ですが、就職はどうなるか不安です。	アベノミクスで効果があるかも。非正規雇用が多く、依然厳しい状況である。	
		TPPの署名をしたが、その効果はあるのか。	野田首相の時、各省庁に訴える集会に参加した。その時、首相はアメリカに行ってもすぐには約束しなかったということで、効果があった。	
4	胆沢総合支所	つぶ沼から（焼石岳）登山口への案内表示がないので、設置できないか？ 国道397号は、11月11日をもって通行止めとなった。通年通行ができれば一番いいが、せめて毎年連休前には除雪が終わり、通行できるようになればいい。	登山口の表示について担当課に伝える。 通年通行については、毎年要望はしているが、今年も11月11日に国土交通省に要望してきた。引き続き国に要望していく。	担当課に伝えた。
		藤原の郷が開園20周年とのこと。合併した年に「市民バスポート」が全戸配布されたが、あれは今でも有効か。 バスポートがなくても市民であることが分かれば（免許証等）、割引を受けられるようにできないのか。	今も有効かどうか分からないので、担当部を確認して回答する。 ※現在も制度あり。ただし、市民課及び各総合支所市民環境課において、本人からの申請によって発行している。 有効期間は、H23.6.1～28.5.31の5年間。	※11/13商業観光部確認のうえ、11/21本人に電話回答。
5	衣川保健福祉センター	水沢地方と江刺区の森林組合、合併して奥州地方森林組合となり、そこに勤めております。当初、水沢区内に事務所を置いて、スタートする予定でしたが、江刺と衣川に事務所があり、2つに分かれて仕事をしている。一ヶ所で仕事ができるよう是非、市の遊休施設を使わせていただきたい。	森林組合と議会とが勉強して、行政が何を支援できるか検討することは大事だと思う。	
		奥州市の山を守るべく、市産材生産の為の林業機械の購入にかかる、かさ上げ補助を考えてほしい。	承っております。	

建設環境常任委員会に係る意見、要望等

班	会場	質問、意見、提言等	回答（説明）	処理（調査・回答等）
1	水沢地区センター	道路だけ広げている。先を考えて欲しい。 通学路を命がけで自転車に乗っている。東町のタイル張りの道路ははがれやすい。 通学路に段差がたくさんあるので、自転車やベビーカーが危険だ。高齢者や子どもに優しい街づくりをすべきだ。 合併時、5地区の良いところを活かせると思っていたが、対等合併で良いところが薄れてきている。	以前にサイクルロードを提案したが、取り上げられなかった。	
		消防協会の法被が統一されていない。	要望はしている。会の統一と並行して進めることが必要である。	
2	江刺総合支所	側溝の泥上げをしないように言われているが、状況について聞きたい。	放射能汚染の関係で、泥上げた汚泥を保管する仮置き場を各区に設置することになっているが、周辺住民の同意が得られないことなどにより難航しており、どこもまだ決まっていない。長引かせていいものではなく、協力をお願いしたい。	
		伊手地区の(397号線)赤坂停留所付近の崖が、先日の大雨で崩れた。小中学生の子どもたちから、「違うところはすぐやるのに、どうして私たちのところはすぐにやってくれないのかな。おかしいね。」と言われた。	災害査定がされて、程度により段階的に処置していく。すべてをすぐにというわけにはいかないが、危険箇所を放置することはなく応急処置はする。	江刺総合支所地域整備課に連絡し、直接質問者と連絡を取ってもらい、対応してもらった。
3	前沢総合支所	汚染土を分館の隅に埋めているが、業者が勝手にやったような感じで、50cmの土をかぶせていない。（共同仮置き場の）場所を決めて早急に移してほしい。	汚染土を処理しなければならないと、議員全員が思っている。仮置き場は各区で決めることになっている。福島を除染プラザなどを見て、皆さんにも理解して欲しい。	
		婦人消防協会の後継者がいない。70・80代の人もいる。行事にも出て来ない。	婦人消防協会は江刺区、胆沢区は頑張っている。他は同じだ。	
5	衣川保健福祉センター	婦人消防協会、年々予算が少なくなっている。ボランティアでやっているのだから、今ある予算を減らさないでほしい。	婦人消防協会の予算について、要望として受けませんが、協会の自ら声を大きくすることも大事と思う。	

班	会 場	質問、意見、提言等	回 答 (説明)	処理(調査・回答等)
5	衣川保健福祉センター	<p>市長さん・議員さんは本当に消防団・婦人消防協力を必要としているのか疑問がある。消防団は若い人たちが地元に残っていないのが現実であり、有事の際、駆けつける団員も少ない。もう少し、地元を守る人たちが頑張れる体制をつくってほしい。事務担当職員、衣川・前沢一緒である。有事の際、掛け持ちでやっている職員では、大事なときに大変ではないか。担当の方は、各地域に配置してほしい。</p>	<p>消防団・婦人協会、必要と思っている割には手当が少ないと実感しているところです。</p>	
		<p>除雪は自分たちが勤めに行く時間帯にされていないことが多々見受けられる。雪の多いところの10cmで考えて配慮してほしい。</p>	<p>除雪については、現地が10cmの場合は除雪をしなければならぬと思っておりますのでチェックをしていきたい。</p>	

議会に対する意見、要望等・その他

班	会 場	質問、意見、提言等	回 答 (説明)	処理(調査・回答等)
1	水沢地区センター	各区の良いところがいっぱいある。これを活かすには人的交流が必要ではないか。		
		水沢の街に活気がない。水沢だけでなく、各区を回って奥州市の良いところを探して欲しい。 JR駅を中心に各区を回遊して欲しい。		
2	江刺総合支所	議会で質問して答弁をもらって終わりということではなく、最後まで進捗状況等を把握して欲しい。	言いつ放しでは、市民の付託に答えていることにはならない。最後まで努力をしてみたい。	
5	衣川保健福祉センター	広報を録音するボランティアに係っていて、広報をよく読むようになった。行政視察報告でむつ市の介護保険サービス以外の福祉サービスにおいて奥州市との違いについて伺います。	概ね奥州市でもやられている。本日詳しい資料を持ち合わせていないが、特徴的だったのは、救急医療用情報キット普及事業は、小さなケースの中に、自分の既往症・病気、緊急連絡先を書いたものを入れておき、冷蔵庫にしまっておく。それを救急の方が、調べて連絡する体制をとるというものであった。	後日資料送付済み

## まとめ

### (1)各班ごとの意見、要望数

班	会 場	意見、要望件数
第1班	水沢地区センター	11
第2班	江刺総合支所	12
第3班	前沢総合支所	10
第4班	胆沢総合支所	13
第5班	衣川保健福祉センター	14
合 計		60

### (2)分野別の主な意見、要望等

テーマ、各分野別	件 数
10年後のまちの姿	7
総務常任委員会にかかる意見、要望等	19
教育厚生常任委員会にかかる意見、要望等	15
産業経済常任委員会にかかる意見、要望等	6
建設環境常任委員会にかかる意見、要望等	9
議会に対する意見、要望等・その他	4
計	60